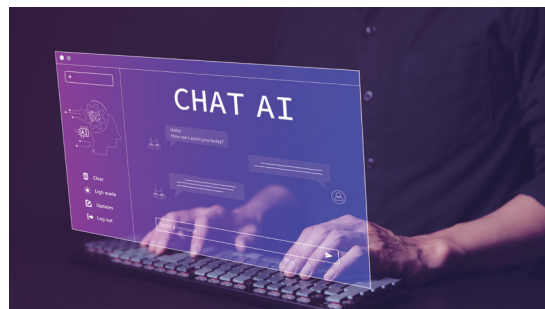


マーケティングトレンド

ChatGPT の活用について < 続編 >

今月も 2023 年 3 月号に続き、話題の ChatGPT について取り上げてみたいと思います。リリースされてから半年以上経ち、活用のノウハウが蓄積され書籍やセミナーなど多数出ています。私も ChatGPT を仕事の効率化に活用するために様々な情報を取り入れています。現時点で重要だと考える内容について整理してみたいと思います。何か参考になれば幸いです！



● ChatGPTが活躍するシーン

まだお使いでない方にとっては、いつ使うの？何が出来るの？という感じかと思います。ChatGPT は万能ではなく、得意なことと不得意なことがありますので、まずはそれを整理しておきます。

得意なこと

- ・リサーチ（情報の収集・整理）
- ・文章作成（骨子作成・要約・文案作成）
- ・企画立案（アイデア出し・プラン作成）
- ・翻訳（翻訳作成・添削、文章チェック）

苦手なこと

- ・キーワード検索（福岡市 内科など）
- ・最新の情報や時事ネタ
- ・専門情報
- ・個人情報や機密情報
- ・微妙なニュアンスやユーモアの理解

● ChatGPT活用の鍵は「質問の仕方」

ChatGPT を有効に活用できるかどうかは「質問の仕方」が重要です。世間では「プロンプト」と呼ばれています。質問の仕方の要点をまとめた「VAWCIF」という概念がありますのでご紹介します。

VAWCIF

- Voice 発言者を演じさせる
- Audience 対象を指定
- Writing style トーンの指定
- Context 文脈・前提条件
- Instruction 明確な指示
- Format フォーマットの指定

Voice 発言者を演じさせる

「ですますの口調で書いて」
「優しい言い方で作成して」

Audience 対象を指定

「〇〇に向けて分かりやすく説明して」

Writing style トーンの指定

「ビジネス用に作成して」
「カジュアルな言い方で作成して」
「論文調に作成して」

Context 文脈・前提条件

前提条件を具体的に説明する。
「あなたは内科クリニックの院長です。」
「あなたは飲料メーカーの企画担当者です。」

Instruction 明確な指示

「〇〇文字以内で作成して」
「〇〇に使えるように作成して」

Format フォーマットの指定

「表にまとめて作成して」
「見出しを使って簡潔に説明して」
「箇条書きで作成して」

表面の VAWCIF をまとめると以下のような質問の形ができてきます。

(例) あなたは整形外科クリニックの院長です。「健康で長生きする秘訣」について定期的に講演会をしています。次回のテーマは「腰痛との付き合い方」について講演することになっています。80 代の高齢者でもすぐ理解できるような内容で「腰痛との付き合い方」について講演内容を作成してください。できるだけ優しい話し方で見出しを使って箇条書きで作成してください。

上記の質問に対するチャットGPTの回答が以下です。少しおかしい点がありますが、講演内容のアイデア出しや文章のたたき台としては参考にできるのではないのでしょうか？

タイトル:「腰痛との付き合い方 - 優しい言葉で説明する」



1. 腰痛とは、腰の部位に感じる痛みや不快感のことを指します。
 - ・腰痛は多くの人が経験する症状であり、特に高齢者にとって一般的な問題です。
2. 腰痛の原因はさまざまであり、加齢や筋力の低下、姿勢の悪化などが関与することがあります。
 - ・高齢になると、骨や関節の変化も腰痛の要因となることがあります。
3. 腰痛は生活に多大な影響を及ぼすことがありますが、適切な対処法を知ることによって付き合い方を改善できます。
4. 痛みがある場合は、安静にして休むことが重要です。
 - ・腰に負担をかける動作や重いものの持ち上げは避けましょう。
5. 温湿布や湿布薬を使用して痛みを和らげることができます。
 - ・薬局やドラッグストアで手に入れることができますので、自宅で試してみましょう。
6. 物理療法やマッサージは腰痛の緩和に効果的です。
 - ・専門の医療施設や整形外科クリニックで受けることができます。
 - ・経験豊富な専門家が的確な施術を行い、痛みの軽減や筋力の回復を促します。
7. 適度な運動やストレッチングは腰痛の改善に役立ちます。
 - ・医師や理学療法士の指導のもとで行いましょう。
 - ・筋力を強化し、柔軟性を保つことで腰への負担を減らせます。
8. 日常生活での姿勢や動作に気を付けることも大切です。
 - ・正しい姿勢を保つことや腰を守るためには、背筋を伸ばし、腹筋を意識的に使いましょう。
9. 腰痛は一度起きると再発することがありますが、予防策を実践する

● チャットGPTはSEOに使えるか？

チャットGPTで作成した文章をホームページに掲載することはSEO対策になるのかという疑問です。Googleの検索エンジンは他サイトからコピーしてきた文章をペナルティとみなす仕組みがあるため、チャットGPTが作成した文章はSEOのガイドラインに抵触してしまうのでしょうか？

現時点での状況ですが、適切に使用されればペナルティにならないと言われています。「適切」とはどんなニュアンスかというと、検索順位の操作を目的として文章を量産するような使い方や特定のキーワードを増やすための使い方などをするとペナルティになる可能性がありますとされています。Google 検索エンジンは、AI が生成した文章であっても「高品質でユーザーの役に立つ内容」であれば評価する傾向にあるようです。以下の点に注意した活用をおすすめします。

- ＜注意点＞
- ・ AI が生成した文章を鵜呑みにしてコピーしない
 - ・ 間違った内容や他サイトから丸々コピーして生成される場合があるので、必ずチェックする
 - ・ 大部分が AI で生成した文章であれば、文末に「AI を使用していること」を追記する



株式会社ディーエーエム

〒810-0024 福岡県福岡市中央区桜坂 1丁目14-18 ES ハウス 3

TEL:092-600-1121 Mail:info@dam.co.jp HP:https://www.dam.co.jp



代表取締役
齋藤 亮紀